

ウインドクルー音楽教室 講師紹介

トランペット 福島 正紀 講師

レッスン日 月曜日 他相談

初心者大歓迎！初めて楽器にふれる方も基礎からご指導致します。レッスンの時間帯は夕方なので、仕事帰りにもどうぞ！

◆プロフィール

桐朋学園大学音楽部卒業。在学中92年～93年サイトウキネンオーケストラ/管楽アンサンブルに出演。在学中は田宮堅二教授、佛坂咲千生氏に師事。卒業後渡独し、ベルリンフィル元首席K.グロート教授の下研鑽を積み、またベルリンドイツ交響楽団首席、F.マエルテンス氏の指導も受ける。帰国後、フリー奏者としてオーケストラ、Solo、CM・映画録音など多岐に渡り活躍する一方、教育活動にも尽力している。

◆使用楽器

楽器：バック、モネット、シャガール、レヒナー、モンケ
マウスピース：バック 1C ティルツToshiアトリエ加工 プレゼルマイヤー Toshiアトリエオリジナル15EWS

◆レッスンで使用する教則本

アンブシュアビルダー、ロンジノッティ、スタンプ、シュロスバーク、アーバン、クラーク、グロート 他

◆楽器を始めたきっかけ

小学生の時、ブラスバンドに感激し初めはホルンを吹いていました。中学生になり両親に楽器を買ってもらえることになりましたが、小さくて安いというのが条件でトランペットを選択しました。そしてトランペットが職業になるとは全く“数奇な人生”です。

◆出身地

千葉県

◆血液型

O型

◆趣味

読書、DVD鑑賞、料理、ジョギング、筋トレ、スキー

◆好きな音楽

何でも好きですが、特にイタリアオペラとワーグナーが好きです。

◆お気に入りのCD

カラヤン指揮ベルリンフィル 歌劇「ローエングリン」全曲
カラヤン指揮ベルリンフィル「マーラー-Sym.9」

◆好きな食べ物

チョコレート、ワイン

◆好きな言葉

座右の銘ですが、「1日練習しないと自分にわかる、2日練習しないと評論家にわかる、3日練習しないと聴衆にわかる。」



(Photo by 鈴木 秀幸)

指導方針～末永くトランペット、音楽を楽しんで頂くために～

≪初心者からベテラン、ポピュラー・JAZZ・クラシック、また吹奏楽にオーケストラ等、多岐に渡りジャンルにこだわらず、目的達成をサポート≫

個々の目的、目標が達成できるように“綿密なカウンセリングを行い、また進捗状況に合わせた個別メニューによるレッスンの進め方”をご提案しております。

●内容

【レベルに合わせた基礎練習と曲をご用意】

⇒成長のスピードは人それぞれ違います。あなたの成長に合わせた“あなただけのトレーニングメニュー”で上達をサポートいたします。

■想定効果：最初にトランペットは音を出すだけでも一苦労ですが、個別メニューで練習していくことにより効率よく正しい奏法をマスターできます。その結果、“華麗に、時には優しいサウンド”で名曲をSOLO、アンサンブルで楽しむことができます。

【吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテスト対策】

曲全体だけではなく、特にその曲の“難しい部分の練習方法”を中心にアドバイスいたします。

■想定効果：クラブ活動では一般的に合奏時間に対し個人練習の時間は少ないようです。しかし、“効果的な練習方法”を知っていれば短時間の個人練習でも最大限の成果を引き出し、ムダ吹きを減らし非常に良いコンディションでコンクールにのぞめるでしょう。

【世界のトッププレイヤーの基礎練習と教則本の使い方】

世界を代表する“トッププレイヤー達の基礎練習方法と教則本の使い方”をご紹介します。

■想定効果：ウォームアップ、基礎練習方法はプレイヤーによって異なりますが世界で愛用されている教則本は不変です。しかし意外にも教則本の使い方は千差万別です。『自分のウォームアップ、練習方法の見直し』と『教則本の正しい使い方を知ること』により“飛躍的なテクニック向上”が期待できます。

⇒ 次のページへ

【ローリートランペットやピッコロランペット等の特殊管レッスン】

普段、使用頻度の少ない特殊管については“マウスピースの選定から練習方法まで”丁寧にフォローアップ致します。

■想定効果:特殊管をマスターすることは『レパートリーの拡大』・『演奏表現の充実』につながります。また、吹奏楽、オーケストラの難曲でも特殊管に持ち替えることにより演奏が楽になり、更に深く音楽に集中できます。

【シンフォニーからオペラまでの幅広いオーケストラスタディー】(セッションでの受講OK)

ベルリンフィルのスタイルを主眼に置き、国際的な解釈まで”多岐に渡り対応できるよう”指導いたします。

■想定効果:トランペットの含まれるオーケストラ曲は多数ありますが、演奏方法は同じ曲でも『指揮者・場所・編成』によっても異なります。三つの対応策①『楽譜を正確に演奏するスキル』②『様々な指揮者の要求に応えられる幅広い演奏スタイル』③『聴衆に楽譜通りに聞こえるテクニック』がマスター可能です。

レッスンでよく使用する教則本は？

教則本	作者	レベル
ENBOUCHURE BUILDER	LOWELL LITTLE	初級～上級
オリジナルテキスト	福島 正紀	初級～上級
DAILY DRILLS	MAX SCHLOSBERG	初級～上級
WARM-UPS+STUDIES	JAMES STAMP	中級～上級
アーバン金管教本	ARBAN	中級～上級
NeueZuungenstoss und AtemTechniken	KONRADIN GROTH	中級～上級

レッスンでよく使用する曲は？

曲	作者	レベル
Book 1 Book 2	S.HERING	初級～中級
生徒さんの挑戦したい持込曲		
無言歌集から	Mendelssohn	初級～中級
BIST DU BEI MIR	Bach	中級

- スピロメーターやエアバッグなどを使い、呼吸法を取り入れた練習内容になっています。
- ・生徒さんに合った基礎練習を五線紙に書いて、その生徒オリジナルの基礎練習メニューの楽譜をつくっています。



(Photo by 鈴木 秀幸)